

2WEEKメニコン プレミオ / 2WEEKメニコン プレミオ (乱視用)

*【警告】

- コンタクトレンズの装用により、角膜潰瘍、角膜炎（感染性角膜炎も含む）、角膜浸潤、角膜びらん等の角膜上皮障害、角膜浮腫、結膜炎（巨大乳頭結膜炎を含む）、虹彩炎、角膜血管新生等が発症する可能性および角膜上皮細胞の減少を早める可能性があります。
- レンズの装用による眼障害の中には、治療せずに放置すると失明につながるものがあります。

上記の眼障害を起こさないようにするためにも、コンタクトレンズを使用する際は、次のことを守ってください。

・装用時間を正しく守ること

レンズの装用時間には個人差がある。眼科医から指示された装用時間を守る。

・使用期間を守ること

このレンズは、長期使用のレンズとは異なり、使用する期間が決まっている。眼科医の指示に従い、使用期間を超えず、定期的に新しいレンズと必ず交換する。

・取扱方法を守り正しく使用すること

このレンズは、長期使用のレンズとは異なり、使用する期間が決まっている。眼科医の指示に従い、使用期間を超えず、定期的に新しいレンズと必ず交換する。

・定期検査を受けること

自覚症状がなく調子よく装用していても眼やレンズにキズがついたり、眼障害が進行していることがある。異常がなくても眼科医に指示された定期検査を必ず受ける。

・少しでも異常を感じたら直ちに眼科医の検査を受けること

レンズをはめる前に、毎日、自分で眼ヤニや充血がないか、またレンズをはめた後も、異物感等がないか確認し、少しでもこれらの異常を感じたら、すぐに眼科医の検査を受ける。

・破損等の不具合があるレンズは絶対に使用しないこと

装用前に、レンズに破損等の不具合がないか必ず確認し、不具合が認められたレンズは絶対に装用しない。万が一、破損等の不具合があるレンズを装用してしまったり、レンズが装用中に破損した場合は、自覚症状の有無にかかわらず、速やかに眼科医の検査を受ける。

*【禁忌・禁止】

- ・前眼部の急性および亜急性炎症
- ・眼感染症
- ・ぶどう膜炎
- ・角膜知觉低下
- ・レンズ装用に問題となる程度のドライアイおよび涙器疾患
- ・眼瞼異常
- ・常時、乾燥した生活環境にいる使用者
- ・粉塵、薬品等が眼に入りやすい生活環境にいる使用者
- ・レンズ装用に影響を与える程度のアレルギー疾患
- ・その他のレンズ装用に適さない疾患

【適用対象(使用者) 禁忌・禁止】

- ・医師の指示に従うことが出来ない使用者
- ・レンズを適切に使用できない使用者
- ・定期検査を受けられない使用者
- ・レンズ装用に必要な衛生管理を行えない使用者

【形状・構造および原理等】

- *1. 組成等
- 1) 主成分：N,N-ジメチルアクリルアミド、ピロリドン系化合物、ケイ素含有メタクリレート系化合物、ケイ素含有アクリレート系化合物
 - 2) 着色剤：フタロシアニン系着色剤
 - 3) ソフトコンタクトレンズ分類：グループI
- *4) 保存液の主成分：塩化ナトリウム、緩衝剤（リン酸系）
- *2. 原理
- コンタクトレンズに付加された頂点屈折力および／または円柱屈折力により視力を補正します。

【使用目的、効能または効果】

視力の補正

*【操作方法または使用方法等】

終日装用、2週間交換、化学消毒

*【使用方法に関連する使用上の注意】

レンズにふれる前に、必ずせっけんて手を洗い清潔にしてください。また、レンズを取り扱うとき、爪を短く切り、丸くなめらかに整えておいてください。

1. レンズのはめ方

- 1) はめる眼と反対側の手の人さし指の先に（乱視用レンズの場合、ガイドマークが黒眼の上で下方になるよう、ガイドマークを手前にして）レンズのをせます。このとき、裏表が正しくなっているかを確認してください。
注意）乱視用レンズの場合、上下を逆に装用すると、見え方や装用感が悪くなる場合があります。

- 2) 鏡を見ながら、もう一方の手の親指と人さし指で眼を大きくあけます。このとき、まつ毛のはえぎわに指をあえると大きくあけることができます。
- 3) 鏡をよく見てレンズをゆっくりと眼に近づけ、黒眼の上にそっとのせます。このとき、眼を細めたり、まばたきをするとうまく黒眼のりません。
注意）レンズをのせるときは、眼に強く押しついたり、爪を立てたりしないでください。
- 4) レンズを黒眼にのせたら、眼をあけていた指をゆっくりはなし、まばたきをゆっくりしてください。
- 5) レンズをはめたあとは、鏡を見て、レンズが黒眼にのっているかどうかを確認してください。

2. レンズのはずし方

- 1) 鏡をよく見てレンズの位置を確認めます。
- 2) 鏡は黒眼が上方に向く位置に持ちます。
- 3) まず、中指で下まぶたを軽く引き上げます。
- 4) そのままの状態で見ながら、人さし指でレンズをつまんではずします。レンズがつまみにくいときは、人さし指でレンズを引き上げ、黒眼より下方にずらしてつまんでください。
注意）レンズをつまむときは、爪や指先が直接眼にふれないようにしてください。眼に直接ふれると、眼にキズがつくことがあります。爪を立てず、指の腹でつまんでください。爪を立てると、レンズにキズがつき、使用できなくなる場合があります。

3. 装用サイクルと装用スケジュール

1) 装用サイクル

- (1) このレンズは最長2週間で交換する終日装用レンズです。
- (2) レンズをはずしたあとには必ずレンズケアを行ってください。

2) 装用スケジュール

- (1) レンズの装用に慣れるまでのスケジュールは個人差があります。必ず眼科医の指示に従って、あなたにもっとも合ったスケジュールで慣らしてください。
- (2) レンズをはじめて装用する場合は以下の例を参考に装用する時間を徐々にのばし、少しずつレンズに慣れてください。

装用開始からの練習期間および装用時間 ●就寝の際は必ずレンズをはずしてください。

1日目：8時間 → 2日目：10時間 → 3日目：12時間 → 4日目：14時間

→ 5日目：16時間 → 6日目から起きている間中、装用が可能になります。

- * (3) 装用を中断した後に、再び装用を開始する場合の装用スケジュールは以下のとおりです。
- ・1カ月未満の中断：中断する前と同じ装用時間で装用を開始します。
 - ・1カ月以上の中断：眼科医の検査を受けてから、指示に従って装用を開始します。

*4. レンズケア

- 1) ソフトコンタクトレンズを使用していると、涙液に含まれるタンパク質、脂質、カルシウムなどの成分がレンズに付着し汚れとなります。これらの汚れをそのままにしておくことで装用感が悪くなるだけでなく、レンズの視力矯正力を低下させたり、細菌やカビの繁殖にも繋がり、眼に炎症を起こしたりする場合があります。そのため、ソフトコンタクトレンズは装用後の洗浄と消毒が不可欠です。
- 2) ケア用品の使用に際しては、使用するケア用品の使用説明書や表示事項を読み、以下のことを守ってください。
 - ・このレンズに推奨するエピカールドシリーズ（エピカールド、エピカールドアクアモア）による洗浄・すすぎ・消毒・保存が必要です。
 - ・レンズを取り扱う前に必ず手を洗浄してください。
 - ・エピカールドシリーズを数滴つけてレンズの両面を各々、20～30回指で軽くこすりながら洗った後、レンズの両面をエピカールドシリーズでよくすすいでください。
 - ・開封後のエピカールドシリーズは、1カ月を目安に使用してください。
 - ・エピカールドシリーズは他の容器に入れ替えないでください。
- 3) レンズケースの管理方法について、以下のことを守ってください。
 - ・レンズケースは定期的に新しいものと交換してください。
 - ・エピカールドシリーズで処理した後のレンズケースはエピカールドシリーズで洗った後、液をよくきって、本体とキャップを伏せて清潔な場所で自然乾燥させてください。
- 4) レンズの汚れやすさには個人差があります。眼科医の指示に従いタンパク除去を行ってください。
注意）このレンズは煮沸消毒できません。

5. 定期検査

- 1) 調子よく装用していても、知らない間に眼障害が発生していたり、レンズにキズや汚れがついていることがあります。定期検査は、眼障害の早期発見やレンズについたキズや汚れの状態の確認をするために大切な検査です。
- 2) 定期検査は、レンズ装用開始日から1週間後、1カ月後、3カ月後、以降3カ月毎に、または眼科医の指示に従って必ず受けてください。

【使用上の注意】

- 1) 装用する前にレンズの変形や変色、異物の付着、破損やキズ、汚れなどの異常がないか確認してください。万が一、不具合が認められたレンズは絶対に使用しないでください。
- 2) 万が一、装用中または着脱時にレンズの破損などの異常が発生した場合は、あわてず速やかにレンズを眼から取り除いてください。その後、痛みがなくても必ず眼科医の検査を受けてください。
- 3) 高齢者が使用する場合、ご自身で装着脱、ケアができない場合は家族の方で補助してください。

- 4) 小さなお子さまが使用する場合、ご自身で装着脱、ケアができない場合、保護者で補助してください。

- *5) 病気で体調が悪い方、薬剤の服用や点眼が必要な方、妊娠、出産された方は、レンズの装用に影響を及ぼすことがありますので、眼科医に相談してください。
- 6) アレルギー疾患の方は、他の使用者よりも眼や皮ふの疾患を起こしやすい場合があります。
 - 7) 目薬を使用するときは、必ず眼科医の指示に従ってください。
 - 8) 以下の症状について、眼科医の指示に従って対処しても症状が続く場合は、レンズの装用を中止し、すぐに眼科医に相談してください。

症状	理由	対処
使いはじめのコロコロとした異物感、かゆみ、まばたきの回数が多い	装用にまだ慣れていないため	・慣れないうちはこれらの症状を経験することがあり、普通は5日～1週間くらいで解消しますが、いつまでも続くようでしたら、眼科医に相談してください。
充血	1. レンズの汚れ、キズ 2. 装用時間が長すぎた	・レンズをはずしてレンズの状態を確認し、異常が見られたレンズは新しいものと交換してください。レンズに異常が認められない場合は、専用洗浄液で洗浄し、すすぎ液（保存液）ですすいでからはめなおしてください。 ・装用時間を減らし、眼を休めてください。
装用直後や装用中の急な痛みまたは異物感	1. レンズの汚れ、キズ、破損等 2. 異物が入った 3. レンズが裏返っている 4. レンズの上下を逆に装用（乱視用レンズの場合）	・レンズをはずしてレンズの状態を確認し、異常が見られたレンズは新しいものと交換してください。レンズに異常が認められない場合は、専用洗浄液で洗浄し、すすぎ液（保存液）ですすいでからはめなおしてください。乱視用レンズの場合は、ガイドマークの位置を確認し、はめなおしてください。
かすみ、くもり	1. レンズの汚れ 2. レンズ表面の乾燥	・個人差もありますが、汚れなどによってレンズがくもりやすい場合は、レンズをはずした後、専用洗浄液で洗浄してください。
視力が不安定、見えにくい	1. レンズ表面の乾燥 2. レンズが裏返っている 3. レンズの上下を逆に装用（乱視用レンズの場合）	・まばたきを繰り返すか、専用洗浄液で洗浄し、すすぎ液（保存液）ですすいでからはめなおしてください。乱視用レンズの場合は、ガイドマークの位置を確認し、はめなおしてください。
乾燥感	1. 眼に直接強風を受けた 2. 冷・暖房などにより空気の乾燥している所でのレンズ表面の乾燥	・まばたきを強く数回行い、その後も意識的にまばたきを行うようにしてください。 ・目薬などを使用する場合は必ず眼科医の指示に従ってください。 ・レンズがはりついた感じや、乾燥感がひどい場合は、眼科医に相談してください。
眼が疲れる	1. 寝不足、身体の疲れ 2. レンズの左右が間違っている	・装用時間を減らし、眼を休めてください。 ・レンズの左右が間違っていないか確認してください。左右で度数が違う場合は、レンズを逆に装用すると眼が疲れやすくなります。
はずした後の痛み	装用時間が長すぎた	・痛みが続くときは眼の障害も考えられますので、眼科医に相談してください。
涙が多く出る	1. レンズの汚れ、キズ 2. 眼の異常	・装用後1週間以上たっても、まだ装用すると涙が多く出るような場合は眼科医に相談してください。
レンズがずれる、はずれる	レンズが合っていない	・慣れてからもレンズがずれたり、はずれたりするときは、早めに眼科医に相談してください。

【貯蔵・保管方法および使用期間等】

1. 保管方法

- * 直射日光および凍結を避け、室温で保管してください。

2. 使用期間

- 1) レンズの使用期限は、レンズの外箱と容器本体に記載されています。（例：☞ YYYY-MM=使用期限YYYY年MM月）
- 2) 使用期限を過ぎたレンズは使用しないでください。
- 3) 容器開封から2週間を超えたレンズは装用回数、日数にかかわらず装用しないようにしてください。

【包装】

1箱6枚入り

【製造販売業者および製造業者の氏名または名称および住所等】

- *1. 製造販売業者：株式会社メニコン
名古屋市中区葵三丁目21番19号
2. 製造業者：株式会社メニコン
名古屋市中区葵三丁目21番19号

3. 症状に関するお問い合わせ

レンズ装用中に眼に異常が起きた場合は、処方された眼科医にご相談ください。

4. 製品に関するお問い合わせ

メニコンお客様センター

☎0120-103109

受付時間/9：00～18：00
(日・祝日除く)

